

社会福祉協議会

川和地区だより 第54号

令和6年10月吉日

川和地区社協（川和地区社会福祉協議会の略称）についてご理解を！！

社会福祉協議会は、解り辛いというご意見があり、概略を解説します。

社会福祉協議会は社会福祉法に定められた 地域福祉の推進を図ることを目的に組織されている民間団体です。横浜市では行政区分ごとに都筑区社会福祉協議会があり、その基礎的組織として川和地区社会福祉協議会(略して「川和地区社協」)があります。川和地区社協は、地域において人びとが安心して暮らせるよう、地域や社会福祉関係者が お互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組んでいます。行政とは別に、住民の立場で一歩踏み込んだきめ細かい福祉をめざしています。町内会・自治会(川和地区連合町内会) 理事、川和地区民生・児童委員等さまざまな団体役員などが川和地区社協役員に選任されて知恵と力を出し合って、地域の皆さまと川和地区社協が一緒になって地域福祉活動に参加また地域の皆さまの力が+分に発揮できるようにさまざまな地域福祉活動の支援をしています。

目的を達成するために、川和地区社協は次の事業を行います

- ・社会福祉思想の普及啓蒙
- ・地域懇談会の事務局等の地域住民のための福祉に関する諸活動
- ・ボランティアなどの社会福祉に関する協力者との連携や事務局活動
- ・社会福祉協力金の事務局、年末助け合い募金や赤い羽根共同募金への協力
- ・その他目的達成に必要な事業

川和地区社協の収入の内訳は市・区社協の助成金、皆さまに協力をお願いしている社会福祉協力金（都筑区社協で賛助会費）の還元金及び川和地区連合町内会からの助成金等 によって成り立っています。

地域福祉活動は、交流の場である『ポッチャクラブ』の開催、「川和地区社協だより」の発行等での広報、高齢者サロン・子育ての交流の場等のボランティア団体や見守り・声掛け活動をしている『川和連合ふれあいたい』への助成・援助、敬老祝い等が行われています。

「地域福祉保健計画」をテーマに地域懇談会が開催！！

6月29日に地域懇談会が開催され、地区社協を中心に、連合町内会、自治会町内会、民生児童委員、保健活動推進員等の地域の友誼団体、学校関係者等の役員が会し、令和7年度に発行予定の第5期川和地区地域福祉保健計画の新たな目標/取組の設定について討議しました。詳細は下記をご覧ください。

大分類	川和地区地域懇談会 (2024/6/29) まとめ
見守り	防災訓練等の地域の活動・行事へ高齢者、障がい者、子育て世代が参加して、緊急時に相互に助け合う体制をつくる 地域の各グループがネットワークを活用して高齢者、障がい者、子育て世代が、孤立しない安心して住める地区を目指す

高齢者	おしゃべり会	毎月1回70才以上の「ひとり暮らし高齢者」を招いて「昼食会」を行ない、対象者の方々は昼食を楽しみながらお互いのコミュニケーションを深めています。	川和団地集会所	第1木曜	鳥潟 ちとせ
高齢者	おたのしみ会	毎月1回70才以上の「ひとり暮らし高齢者」を招いて「昼食会」（コロナ渦で休止中）と毎回のお楽しみイベントを行なっています。	川和連合集会所	最終月曜	小林 達夫
高齢者	だんちらんたん	住み慣れた川和団地で最期まで安心して暮らしていくために、住民同士が日常的にコミュニケーションをとり、様々な知恵を出し合い、お互いが自然な形で支えあえる地域を目指して開設しています。	川和団地集会所	不定期	佐藤 智子
子育て	川和幼児クラブ	未就園児～小学校低学年までの親と子の育児サークルです。	近隣公園	月1～2回	鈴木 淑子
子育て	さくらんぼクラブ	乳幼児の親子があつまり、室内遊びを中心に、季節にちなんだ取り組み、制作、お散歩、外遊び、身体をつかった体操、リトミックスを行います。	加賀原地域ケアプラザ他	毎週	佐藤 一美
子育て	川和あそびの広場	親子のサロン活動で多くの親子に参加しています。子供たちが楽しむイベントなどの企画を入れて、親子でお茶なども飲みながらの情報交換や相談等行う。	都筑が丘題9公園	第4金曜	木村 博子
子育て	かわわ☆わ～い		川和小コミハ	第2木曜	木村 博子
障がい者	リハビリ教室	身体機能の回復・維持が必要な高齢者の方々につづき病院、加賀原地域ケアプラザ等の指導・協力を得て、身体を動かすだけでなく地域の中での交流を含めた活動は心のケアにも役立っています。	都筑が丘第2自治会館	第1木曜	小林 達夫
障がい者	川和アート展	展示会を併設したピアノ演奏、紙芝居、ぬりえ、魚釣り、カフェ等を実施して福祉施設を知ってもらい多世代交流をします。	川和地区全体	年1回	カプカプ川和 石井 将隆
多世代	川和連合ふれあいたい	高齢者、障がい者および子育てなど支援を必要とする人が対象となる地域福祉活動を推進しています。支援を必要とする人の見守り・声かけをしています。	川和地区全体	不定期	藤田 高之

各町内会・自治会へ敬老の日お祝い

川和地区社協では、お健やかに過ごさるよう、祈願して町内会や各自治会へお祝い金を配布しました。町内会や各自治会では敬老のお祝い会イベントが開催されまた対象者に敬老のお祝いの品が届けられ、一部にこのお祝い金が活用されました。

高齢者	おしゃべり会	毎月1回70才以上の「ひとり暮らし高齢者」を招いて「昼食会」を行ない、対象者の方々は昼食を楽しみながらお互いのコミュニケーションを深めています。	川和団地集会所	第1木曜	鳥潟 ちとせ
高齢者	おたのしみ会	毎月1回70才以上の「ひとり暮らし高齢者」を招いて「昼食会」（コロナ渦で休止中）と毎回のお楽しみイベントを行なっています。	川和連合集会所	最終月曜	小林 達夫
高齢者	だんちらんたん	住み慣れた川和団地で最期まで安心して暮らしていくために、住民同士が日常的にコミュニケーションをとり、様々な知恵を出し合い、お互いが自然な形で支えあえる地域を目指して開設しています。	川和団地集会所	不定期	佐藤 智子
子育て	川和幼児クラブ	未就園児～小学校低学年までの親と子の育児サークルです。	近隣公園	月1～2回	鈴木 淑子
子育て	さくらんぼクラブ	乳幼児の親子があつまり、室内遊びを中心に、季節にちなんだ取り組み、制作、お散歩、外遊び、身体をつかった体操、リトミックスを行います。	加賀原地域ケアプラザ他	毎週	佐藤 一美
子育て	川和あそびの広場	親子のサロン活動で多くの親子に参加しています。子供たちが楽しむイベントなどの企画を入れて、親子でお茶なども飲みながらの情報交換や相談等行う。	都筑が丘題9公園	第4金曜	木村 博子
子育て	かわわ☆わ～い		川和小こみハ	第2木曜	木村 博子
障がい者	リハビリ教室	身体機能の回復・維持が必要な高齢者の方々につづき病院、加賀原地域ケアプラザ等の指導・協力を得て、身体を動かすだけでなく地域の中での交流を含めた活動は心のケアにも役立っています。	都筑が丘第2自治会館	第1木曜	小林 達夫
障がい者	川和アート展	展示会を併設したピアノ演奏、紙芝居、ぬりえ、魚釣り、カフェ等を実施して福祉施設を知ってもらい多世代交流をします。	川和地区全体	年1回	カプカプ川和 石井 将隆
多世代	川和連合ふれあいたい	高齢者、障がい者および子育てなど支援を必要とする人が対象となる地域福祉活動を推進しています。支援を必要とする人の見守り・声かけをしています。	川和地区全体	不定期	藤田 高之

各町内会・自治会へ敬老の日お祝い

川和地区社協では、お健やかに過ごさるよう、祈願して町内会や各自治会へお祝い金を配布しました。町内会や各自治会では敬老のお祝い会イベントが開催されまた対象者に敬老のお祝いの品が届けられ、一部にこのお祝い金が活用されました。



都筑が丘住宅自治会



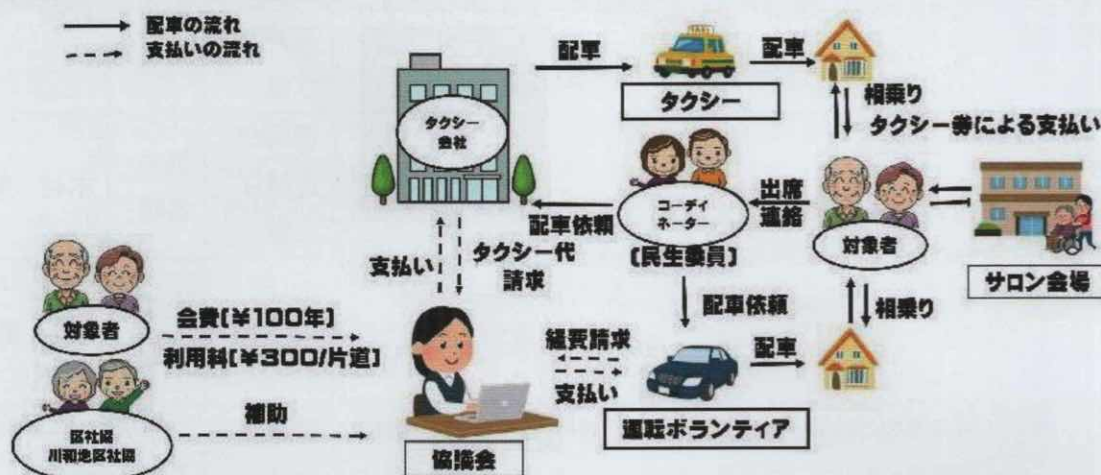
川和町



都筑が丘第2自治会

川和地域送迎サービス

高齢者が安全に安心して外出できるよう、身近な社会資源としてのタクシーや運転ボランティアの自家用車を活用し、交流の場への参加機会を増やす目的で下記の流れで導入を検討しています。



昨年「協議会」を設立、メトロタクシーと覚書を締結、都筑区社協のふれあい助成金の確保等が進捗しており、今後の進展状況は適宜に報告していきます。

川和地区社協事務局からのお知らせ

川和地区社協では令和6年度後半に下記のイベントを計画しています。

- 川和地区社協/川和連合ふれあいたい/川和地区民生児童委員協議会合同研修(12/6or13)
- 川和地区社協役員会(川和連合集会所で 12/14 19:00-、議題は令和6年度中間報告です)
- 都筑区福祉大会(都筑区公会堂で 2/7 旧つづきあいフォーラム)
- ボッチャ練習会(川和連合集会所で毎月第4 土曜日 10:00~12:00に開催)

次回川和地区だより第55号は1月頃の発行予定です。

川和地区社協へのご意見・ご投稿等は事務局までご連絡いただけたら幸いです。

【連絡先：090-2456-1141 山口(都筑が丘II)、090-2676-4682 鈴木(都筑が丘II)、080-5194-2401 石田(都筑ヶ丘住宅)、090-8941-9738 篠崎(川和町)、090-1840-9509 田中(川和町)】